

JISA オンラインセミナー開催

「感染症リスクに備えた BCP 策定のポイント SIer 企業としての新型コロナウイルス感染症への対応」



令和 2 年 7 月 20 日、オンラインセミナー「感染症リスクに備えた BCP 策定のポイント～SIer 企業としての新型コロナウイルス感染症への対応～」を開催し、120 名が参加した。

講師の MS&AD インターリスク総研(株) 事業継続マネジメントグループ 主任コンサルタントの矢野喬士氏は、事前に参加者に実施したテレワーク勤務と新型コロナ感染症対策の状況についてのアンケート結果から読み取れる JISA 会員企業の事情を考慮しながら、「人類 VS 感

染症の歴史」「新型コロナウイルス感染症とは」「BCP とは」「感染症をターゲットとした BCP 策定のポイント」について解説した。

参加者からは、安全配慮義務を怠った場合の法務リスクや、テレワークできない従業員に対する危険手当についてなど、具体的な質問が寄せられ、矢野氏が回答した。

また、保険でリスクヘッジすることを想定した JISA 会員向けの「コロナ・テレワーク対策プラン」について、三井住友海上火災保険(株) 丸茂恭徳氏から紹介があった

(赤尾)